

授業科目名		動物行動学 (Ethology)					
種 類	講義	単位数	1	開講時期	3 年次後期	履修区分	必修
開設 大学							
科目責任教員		下鶴 倫人					
その他の教員		坪田 敏男、寺尾 晶、坂本 健太郎					
キーワード： 動物行動							
授業概要： 動物行動学が対象とする研究分野および基本概念を解説した上で、行動が生じるメカニズムや、行動が有する意義、行動の発達や進化について解説する。							
到達目標： 動物行動学の基本概念を理解し、動物が示す様々な行動について科学的見地から考察することができるようにする。また、動物の行動を対象とした研究に対するアプローチ手法を身につける。							
授業計画： 1 回目：動物行動学概論（下鶴） （動物行動学の歴史・研究の4分野・基本概念・家畜化の影響） 2 回目：行動に影響を及ぼす要因 ～氏が育ちか～（下鶴） （遺伝子要因・環境要因） 3 回目：繁殖戦略と繁殖行動（坪田） （配偶システム・適応度・性行動・育子行動・配偶者選択） 4 回目：社会行動と個体間コミュニケーション（下鶴） （攻撃行動・親和的行動・フェロモン） 5 回目：脳と行動（下鶴） （大脳辺縁系・快と不快・恐怖） 6 回目：生体リズム（寺尾） （概日リズム・睡眠） 7 回目：野生動物を対象とした行動学研究（坂本） （行動追跡・バイオロギング）							
準備学習（予習・復習）等の内容と分量：							
成績評価の基準と方法： レポートにより判定を行う。出席率 70%未満は成績評価を行わない。							
テキスト・教科書： 教科書は指定せず、随時プリントを配布する。							
講義指定図書： 動物行動学（森裕司 武内ゆかり 内田佳子：インターズー，2012，ISBN：9784899956198）							
履修にあたっての留意事項：							
参照 HP：							
研究室 HP：							
備 考：							